

本射会は担当リーダーも当番もいませんので、参加者各位に各種作業を分担して担当して頂きます。男子・女子・弐段以下の3部で順位を決めます。表彰人数は例会と同じとします。選手権は無し。順位は的中数により決定しますが、同中の場合は優勝決定も含め全て早中りで決定します。的前的中結果を入力し、○×表示は脇正面のモニターに表示します。記録には例会用プログラムをそのまま使います。よってパソコン操作は例会時と全く同じです。

17時以降は新たな回に入らないで、その回終了時点で打ち切りとします。

万が一のことも考え、モニター表示された各立の選手の的中合計数をホワイトボードに手書き記録します。長帳場で射数も多いので適宜休憩時間を設けます。また途中休み（1回パス等）も特別にOKとします。映像機器利用は最小限度とし、射場のビデオ映像やPCによる的中表示等の廊下への放映は行いません。

## 1 受付

参加料300円と名簿名札を受取り、参加者をパソコンに入力する。参加賞の回数券は渡さない。締切後収集した参加料で買えるだけ回数券を買う。事前に会計から回数券は貰わない。

## 2 立順作成

受付終了後にランダムな立順を作成し、立順調整実施後に立順を印刷する。ホワイトボードに立順の名札を掲示し的中数記入用空白用紙も張り付ける。尚、20射終了後と40射終了後に同じ受付データを使い新しい立順を作り立順表を印刷する。

## 3 招集

第二控えを招集する。（30人前後、5立程で進行するので直ぐに各自の順番が来るのに要注意！）

## 4 競射

進行を遅れさせない為に「会打ち起し」を徹底し、速やかな進行に注力する。

各選手の競射終了後の役割分担

- ①5名は的前に移動し、その中の1名がPCで的中を入力する。2名が各射場の的中をPC担当に伝える。的中確認は親善射会時の手順に準じる。
- ②的中入力時は作業負担軽減を狙い○のみ入力し、×は個別に入力せず一括入力する。
- ③1名は招集を担当する。第二控えの選手を呼び出す。また、第一控えが入場したタイミングでホワイトボード前に移動し、的中確認時の的中数合計をホワイトボードに記入する。

## 5 集計作業

- ①集計作業は脇正面の集計用パソコンで行う。  
20射、40射、60射終了時に順位集計を行い、男子・女子・弐段以下の集計結果を集計用パソコンに取り込む。又、20射、40射、60射毎の的中明細を印刷する。
- ②全競射終了後に男子・女子・弐段以下の統合集計を行い、全ての順位を印刷掲示する。

## 6 表彰

入賞者を表彰し賞品として回数券を渡す。表彰は例会と同じ男女1位～5位まで、二段以下1位～3位まで。賞品は例会と同様男女の1位に回数券4枚、2位3枚、3位2枚、4・5位1枚で計22枚。弐段以下は1位3枚、2位2枚、3位1枚で6枚。よって合計28枚を配布する。残った回数券は男女6位以下に1枚ずつ配布する。男女が同位で回数券が足りない場合は早当たりで決める。